

福島日産、郡山店で電動キックボードや電動アシスト自転車のシェアリングサービス「LUUP」を活用した実証実験を開始。



写真：実証実験で導入される LUUP の電動キックボード

福島日産自動車株式会社（本社：福島県福島市、代表：金子 與志幸）は、2024年1月17日（水）～3月31日（日）の期間限定で、株式会社 Luup（本社：東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO：岡井大輝、以下「Luup」）が提供する電動キックボードや電動アシスト自転車のシェアリングサービス「LUUP」を活用した実証実験を福島日産 郡山店にて実施いたします。本実証実験開始に先駆け、同年1月13日（土）にビッグパレットふくしまで開催される福島日産主催 チャリティ&ファミリーイベント「フクニチャージ祭 2024」の特別ステージ上で、実証実験に関する発表を行ったのち、同日に福島日産 郡山店にて特別試乗会・安全講習会を実施します。

実証実験の背景

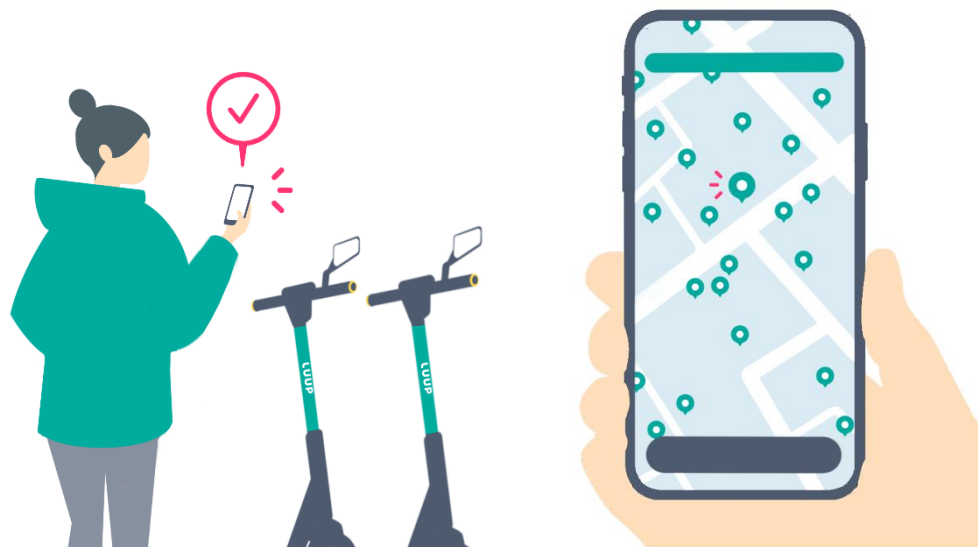


Luup は、“街じゅうを「駅前化」するインフラをつくる”をミッションに掲げ、電動キックボードや電動アシスト自転車など、電動マイクロモビリティのシェアリングサービス「LUUP」を提供しています。通勤や通学、買い物やお出かけ、観光など、様々な場面で日々の移動手段としてご利用いただいています。LUUP の移動のハブであるポートが設置されると、不動産の空きスペース活用に繋がります。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

福島日産自動車株式会社 広報担当 三浦・勝見 TEL：024-523-2124 MAIL：info@fukushima-nissan.co.jp

移動の発着点となります。ポートが設置されることで、徒歩だと少し遠い場所への移動が楽になり、「駅前」にいるように人々が便利で豊かな生活を送ることができるようになります。



福島日産では、ショールームを車の販売だけの目的にせず、売り場から「体験する場」へのシフトを目指していますが、特に自動車販売店では点検・サービス利用時等に一定の待ち時間が発生します。また、店舗の近くには、歩くと遠いものの、車だと近すぎる距離の目的地が点在しています。タブレット端末で来店客の方が買い物できる施設などのコンテンツをチェックできるように紹介することに加え、快適かつ有効な待ち時間を提供するための移動手段として、LUUP の電動キックボードや電動アシスト自転車を提供し、実証実験に協力することになりました。

福島日産 代表コメント

会社としてチャレンジしたい目標が2つあります。1つ目は、モビリティのシェアリングサービスです。2024年、福島日産は全店EVユーザー向けのシェアリングサービスを開始する準備をしております。その延長線上に、電動キックボードのシェアリングサービス導入があります。違いはモビリティの走行距離が短いという点だけです。短い距離移動のため、シェアリングが気軽になると考えております。是非店舗に点検がてら気軽にご利用ください。2つ目に、スローモビリティの付加価値の提供です。自動車は、平均時速30km/hを超えます。車窓から見える景観には限りがあります。その点、電動キックボードは、時速20km/h以下で走行するため、ゆっくり景色を楽しむことができます。モビリティの価値は目的地へできる限り早く行くための手段であるのに対して、スローモビリティは、思いがけない出会いを楽しむコミュニケーションツールの要素があります。

LUUPの電動キックボードや電動アシスト自転車はまさにそれを叶えられる新しい移動手段として注目をしております。お客様や近隣の住民の皆様が安心してご利用いただけるよう、安全講習会の実施も徹底し、安心安全面での配慮もしっかりと行いながら、実証実験を行ってまいりたいと思います。 代表取締役社長 金子 與志幸

実証実験の概要

・実施店舗

福島日産 郡山店（福島県郡山市南二丁目74）

・内容

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

福島日産自動車株式会社 広報担当 三浦・勝見 TEL : 024-523-2124 MAIL : info@fukushima-nissan.co.jp

電動キックボードと電動アシスト自転車のシェアリングサービス

・詳細

スマートフォンアプリ「LUUP」を用いて、電動キックボード等に乗車し、ポートからポートへの移動ができます。

・提供期間

2024年1月17日（水）～2024年3月31日（日）

・ご利用料金

30分ごとに200円（税込）

・車両台数

3台

- 電動キックボード2台
- 電動アシスト自転車1台

・ポート数

1ポート

- 福島日産自動車 郡山店

・ご利用可能時間

10時～18時

・電動キックボードのご利用について

アプリから①年齢確認書類の登録と②交通ルールテストの連続満点合格が電動キックボードのご利用条件となります。

・保険

対物賠償、対人賠償、ご自身のお怪我が保険の対象です。

<https://support.luup.sc/hc/ja/articles/360051962573-%E4%BF%9D%E9%99%BA%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6>

実証実験に関する発表会

開催日時：2024年1月13日（土）12時10分頃 フクニチャージ祭 2024 フクニチャージ NOW!コーナー内

場所：ビッグパレットこおりやま（所在地：福島県郡山市南二丁目5番地）

内容：10分程度の関係者登壇による実証実験のご案内

登壇者：福島日産自動車株式会社 電気自動車販売責任執行役員 大槻 清（おおつき きよし）

日産部品福島販売株式会社 営業推進グループ 部長 郡司 喜行（ぐんじ よしゆき）

フクニチャージ祭 2024 公式サイト https://ni-fukushima.nissan-dealer.jp/info/fair/fukunicharge_fes.html

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

福島日産自動車株式会社 広報担当 三浦・勝見 TEL：024-523-2124 MAIL：info@fukushima-nissan.co.jp

電動キックボード 特別試乗会・安全講習会

開催日時：2024年1月13日（土）13時～15時30分（天候等により中止の場合がございます）

場所：福島日産 郡山店（所在地：福島県郡山市南二丁目74番地）

内容：ご利用ガイドブックをもとに、電動キックボードの交通ルールのレクチャーおよび試乗

参加条件：16歳以上

服装：スニーカーなど、足がカバーされていて平らな靴をご着用ください。

※当日、試乗いただく際、同意書にご記入いただけます。

株式会社 Luup について

株式会社 Luup は、電動・小型・一人乗りのマイクロモビリティのシェアリングサービスを通して、街じゅうを「駅前化」する新しい短距離移動インフラをつくります。現在、電動キックボードや電動アシスト自転車など「電動マイクロモビリティ」のシェアリングサービス「LUUP（ループ）」を東京・大阪・京都・横浜・宇都宮・神戸・名古屋・広島で提供しています。電動マイクロモビリティの普及によるCO2削減と、ご高齢の方も乗ることができる新しい電動モビリティの導入を実現し、すべての人が安全・便利に移動できる持続可能な社会をつくります。

・所在地：東京都千代田区神田佐久間町三丁目21番地24 AKIHABARA CENTRAL SQUARE 4階

・代表者：岡井大輝

・創業：2018年7月

・URL：<https://luup.sc/>

・アプリダウンロードURL：<https://ride-your-city.luup.sc/Myjb/cfcdb04a>

※LUUPアプリは、iOS 15以降、iPhone 6s以降、Android OS 9.0以降の端末でお使いいただけます。

関連情報

【会社概要】

社名：福島日産自動車株式会社

代表取締役社長：金子 與志幸

本社所在地：〒960-8102 福島市北町2番32号

設立：1938年8月18日

事業内容：福島県内において日産自動車の製造する車両の販売並びに修理、中古車販売、部品、用品の販売、自動車リース、レンタカー、自動車傷害保険代理業務など。

社員数：647名（2023年5月1日現在）

事業所：新車店舗：42店、中古車店舗：7店 ※現在富岡店は営業を休止しております

HP：<https://ni-fukushima.nissan-dealer.jp/>

電話番号：024-523-2111（代表）

メッセージ：

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

福島日産自動車株式会社 広報担当 三浦・勝見 TEL：024-523-2124 MAIL：info@fukushima-nissan.co.jp

創業以来、自動車販売とサービスで福島県の皆様に安心のカーライフを提供してきました。目指すはカーディーラーを超えた、社会にとって本当の存在価値。人口減少、少子高齢化、過疎、再生可能なクリーンエネルギー社会、SDGs、災害対策、そして復興。地域が抱える様々な課題解決は簡単ではありません。変化が起きるのを待つのではなく、変化を起こす私たちになる。そのために、時代にしなやかに。地域に柔軟に。いち、はやく。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

福島日産自動車株式会社 広報担当 三浦・勝見 TEL : 024-523-2124 MAIL : info@fukushima-nissan.co.jp